

小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /
およその数 / 理解シート

がい数（およその数）って，どんな数なの



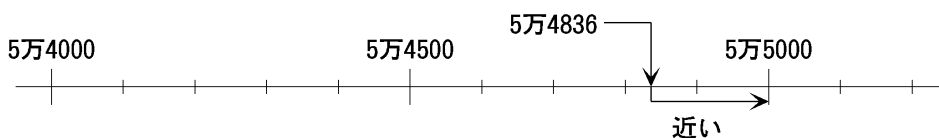
およその数のことを，「がい数」というんだよ。

●次の文章は，新聞記事の一部分です。

て 照りつける^{まなつ}真夏の太陽のもと，5万5000人の^{だいかんしゅう}大観衆を集めた
ちようまんいん こうし えんきゅうじょう
超満員の甲子園球場で行われた夏の全国高校野球大会決勝戦。
(1998年8月23日付)

この日の^{じっさい}実際の観衆は5万4836人でした。

新聞記事の5万5000人は，実際の5万4836人をだいたいの
数で表したものです。なぜ，5万5000人なのかをみてみます。



ポイント 図から，5万4836は，5万5000に近いから，5万5000としたのです。

大切! 5万4836をだいたい5万5000とみるような数を「およその数」といいます。また，およその数のことを，「がい数」といいます。

おぼえておこう がい数にした5万5000を，「およそ5万5000」また，「^{やく}約5万5000」というんだよ。